

## 人権啓発事業についてのアンケート集計結果

県では、平成13年4月に「滋賀県人権尊重の社会づくり条例」を施行し、県民の皆さんとともに、すべての人の人権が尊重される豊かな社会づくりを目指して、人権に関する様々な啓発活動に取り組んでいます。今後、より効果的な人権啓発を行うため、アンケート調査を実施しました。

- ★調査時期 平成26年1月
- ★対象者 県政モニター 399 人
- ★回答数 327 人 (回収率 82.0 %)
- ★担当課 人権施策推進課

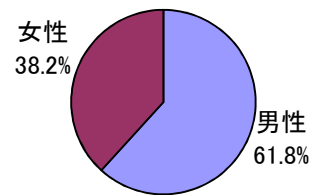
※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。

### 【属性】

#### ◆性別

	人数(人)	割合(%)
男性	202	61.8
女性	125	38.2
合計	327	100.0

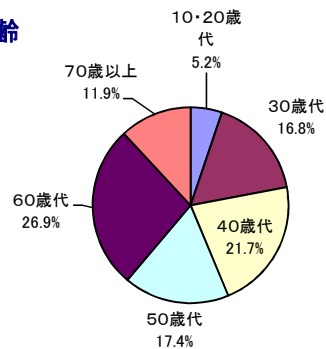
#### 性別



#### ◆年齢

	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	17	5.2
30歳代	55	16.8
40歳代	71	21.7
50歳代	57	17.4
60歳代	88	26.9
70歳以上	39	11.9
計	327	100

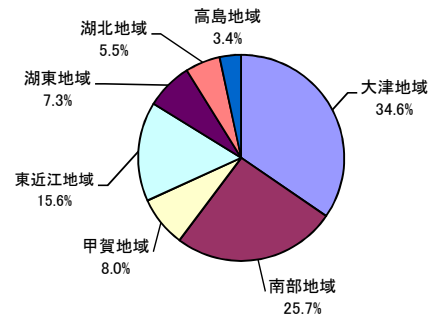
#### 年齢



#### ◆地域

	人数(人)	割合(%)
大津地域	113	34.6
南部地域	84	25.7
甲賀地域	26	8.0
東近江地域	51	15.6
湖東地域	24	7.3
湖北地域	18	5.5
高島地域	11	3.4
計	327	100

#### 地域



問1

次の(ア)～(コ)の方法で行った人権啓発について、

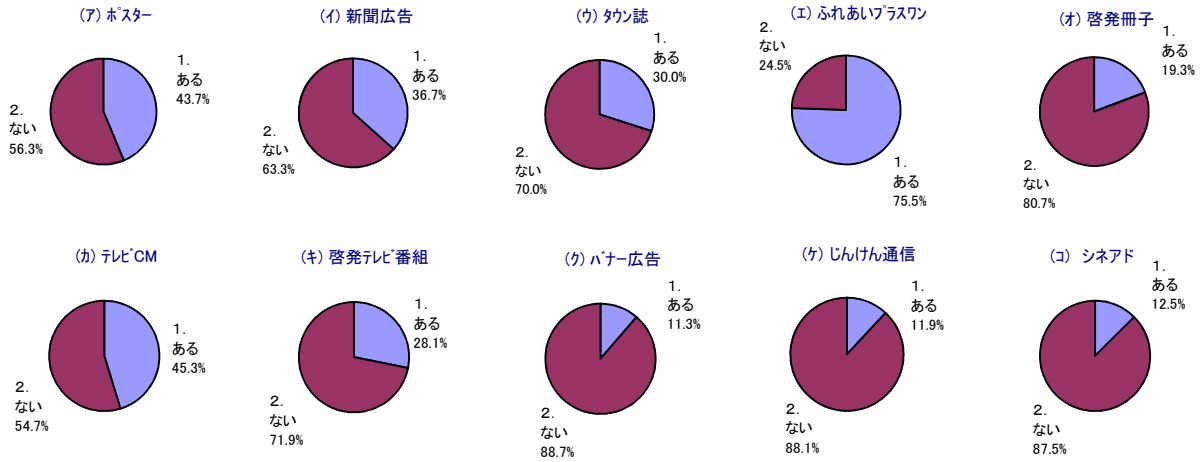
- (1) 今年度、これらを見たり聞いたり、または読んだりしたことがありますか。
- (2) (1)で「1. ある」を選択された方は、それが「人権」について考えるきっかけとなりましたか。
- (3) 今後もこの啓発を行うべきだと思いますか。

(1) 見たことがありますか。

	(ア)ポスター		(イ)新聞広告		(ウ)タウン誌		(エ)ふれあいプラスワン		(オ)啓発冊子	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. ある	143	43.7	120	36.7	98	30.0	247	75.5	63	19.3
2. ない	184	56.3	207	63.3	229	70.0	80	24.5	264	80.7
計	327	100.0	327	100.0	327	100.0	327	100.0	327	100.0

	(カ)テレビCM		(キ)啓発テレビ番組		(ク)パナー広告		(ケ)じんけん通信		(コ)シネアド	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. ある	148	45.3	92	28.1	37	11.3	39	11.9	41	12.5
2. ない	179	54.7	235	71.9	290	88.7	288	88.1	286	87.5
計	327	100.0	327	100.0	327	100.0	327	100.0	327	100.0

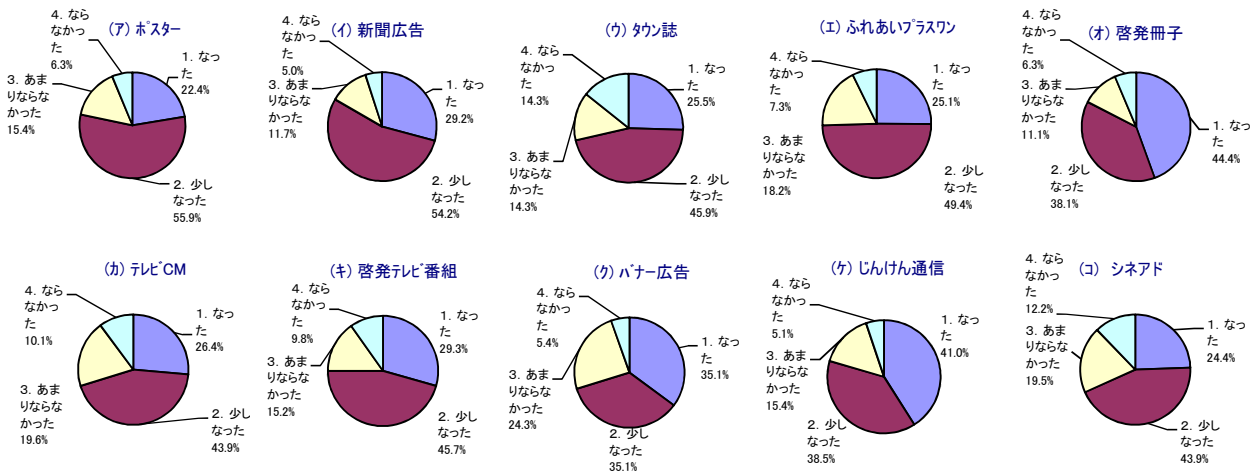


(2) 「人権」について考えるきっかけとなりましたか。[問1-(1)で「1. ある」を選択された方のみ回答]

	(ア)ポスター		(イ)新聞広告		(ウ)タウン誌		(エ)ふれあいプラスワン		(オ)啓発冊子	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	32	22.4	35	29.2	25	25.5	62	25.1	28	44.4
2. 少しなった	80	55.9	65	54.2	45	45.9	122	49.4	24	38.1
3. あまりならなかった	22	15.4	14	11.7	14	14.3	45	18.2	7	11.1
4. ならなかった	9	6.3	6	5.0	14	14.3	18	7.3	4	6.3
計	143	100.0	120	100.0	98	100.0	247	100.0	63	100.0

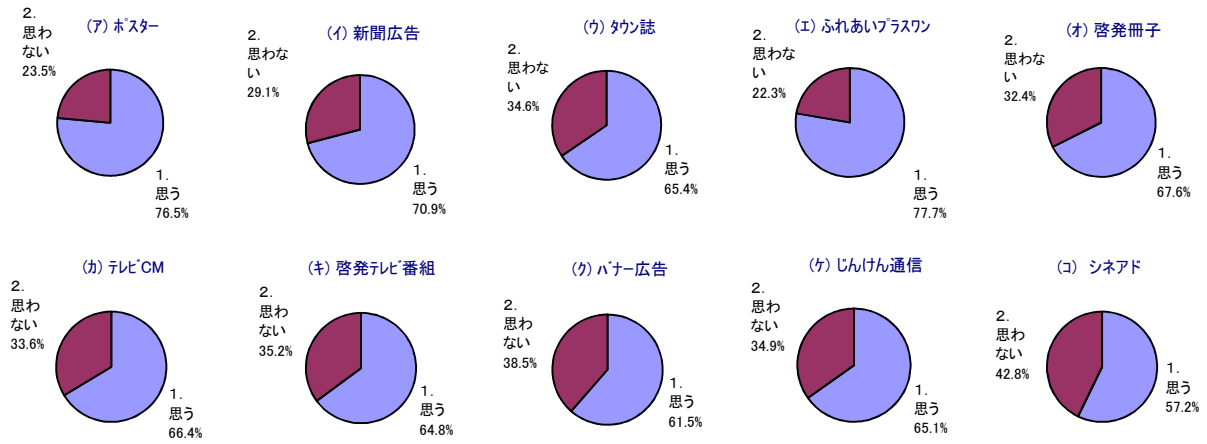
	(カ)テレビCM		(キ)啓発テレビ番組		(ク)パナー広告		(ケ)じんけん通信		(コ)シネアド	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	39	26.4	27	29.3	13	35.1	16	41.0	10	24.4
2. 少しなった	65	43.9	42	45.7	13	35.1	15	38.5	18	43.9
3. あまりならなかった	29	19.6	14	15.2	9	24.3	6	15.4	8	19.5
4. ならなかった	15	10.1	9	9.8	2	5.4	2	5.1	5	12.2
計	148	100.0	92	100.0	37	100.0	39	100.0	41	100.0



(3) 今後も行うべきだと思いますか。

	(ア)ポスター		(イ)新聞広告		(ウ)タウン誌		(エ)ふれあいプラスワン		(オ)啓発冊子	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. 思う	250	76.5	232	70.9	214	65.4	254	77.7	221	67.6
2. 思わない	77	23.5	95	29.1	113	34.6	73	22.3	106	32.4
計	327	100.0	327	100.0	327	100.0	327	100.0	327	100.0

	(カ)テレビCM		(キ)啓発テレビ番組		(ク)ハナー広告		(ケ)じんけん通信		(コ)シネアド	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. 思う	217	66.4	212	64.8	201	61.5	213	65.1	187	57.2
2. 思わない	110	33.6	115	35.2	126	38.5	114	34.9	140	42.8
計	327	100.0	327	100.0	327	100.0	327	100.0	327	100.0



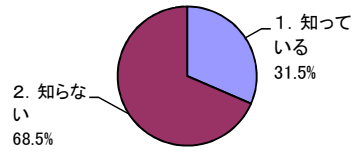
**問2**

県では、9月の同和問題啓発強調月間と12月の人権週間に、駅や量販店等で街頭啓発を行いました。このような街頭啓発が行われていたことを知っていますか。(回答チェックは1つだけ。)

	人数(人)	割合(%)
1. 知っている	103	31.5
2. 知らない	224	68.5
計	327	100.0

**街頭啓発**

知っていますか。



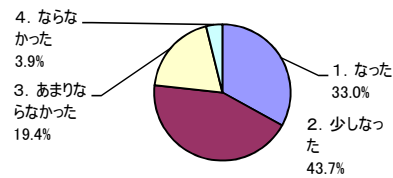
**問3**

問2で「1. 知っている」を選択された方にお尋ねします。街頭啓発は「人権」について考えるきっかけとなりましたか。(回答チェックは1つだけ。)

	人数(人)	割合(%)
1. なった	34	33.0
2. 少しなった	45	43.7
3. あまりならなかった	20	19.4
4. ならなかった	4	3.9
計	103	100.0

**街頭啓発**

「人権」について考えるきっかけとなりましたか。



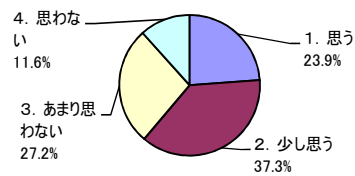
**問4**

県では、スポーツと連携した啓発活動を行うことで、幅広い層の方々に人権について考えていただくとうとプロバスケットボールチーム「滋賀レイクスターズ」との連携事業を実施しています。この事業は人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思われませんか。(回答チェックは1つだけ)

	人数(人)	割合(%)
1. 思う	78	23.9
2. 少し思う	122	37.3
3. あまり思わない	89	27.2
4. 思わない	38	11.6
計	327	100.0

**スポーツと連携した啓発**

人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思われませんか。



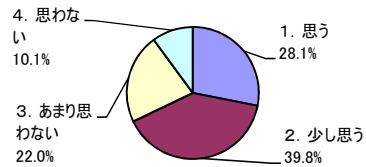
**問5**

県では、毎年、県民参加型の人権啓発イベント「じんけんフェスタしが」を開催しています。この催しは人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思われませんか。(回答チェックは1つだけ)

	人数(人)	割合(%)
1. 思う	92	28.1
2. 少し思う	130	39.8
3. あまり思わない	72	22.0
4. 思わない	33	10.1
計	327	100.0

**じんけんフェスタしが**

人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思われませんか。



**問6**

県では、人権啓発キャラクター「ジンケンダー」を製作し、紙面への挿絵、TV番組放送、イベント出演など、広く活用することで、より親しみやすい啓発となるよう取り組んでいるところです。このキャラクターを知っていますか。(回答チェックは1つだけ。)

	人数(人)	割合(%)
1. 知っている	163	49.8
2. 知らない	164	50.2
計	327	100.0

**滋賀県人権啓発キャラクター「ジンケンダー」**

知っていますか。



### 問7

問6で「1. 知っている」を選択された方にお尋ねします。このキャラクターを活用した啓発が「人権」について考えるきっかけとなりましたか。  
(回答チェックは1つだけ。)

	人数(人)	割合(%)
1. なった	97	59.5
2. ならなかった	66	40.5
計	163	100.0

### 滋賀県人権啓発キャラクター 「ジンケンダー」

「人権」について考えるきっかけとなりましたか。



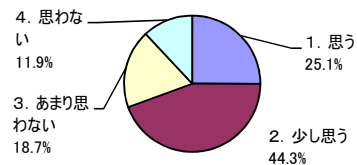
### 問8

県では、人と直接ふれあう啓発活動を行うことで、幅広い層の方々に人権について考えていただくことと「ふれあい啓発事業(人権紙芝居)」を実施しています。この催しは人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思われませんか。(回答チェックは1つだけ)

	人数(人)	割合(%)
1. 思う	82	25.1
2. 少し思う	145	44.3
3. あまり思わない	61	18.7
4. 思わない	39	11.9
計	327	100.0

### ふれあい啓発事業(人権紙芝居)

人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思われませんか。



### 問9

より効果的な人権啓発を行うため、今後どのような広報媒体(メディア)や手法で啓発をすれば効果的だと思われませんか。御意見がありましたらお聞かせください。(任意)

回答をいただいた御意見の中から、一部をご紹介します。

- ・CMはとて素晴らしいと思いました。子供にも見てもらえるし、色んな世代に見てもらえるのがいいと思います。
- ・人権啓発は、地道に推進していくことが重要だと思います。機会があるごとに、セミナー、説明会を織り込んでください。
- ・より頻繁に情報に触れられるように、テレビやラジオでの呼びかけを増やすのがよいと思います。
- ・「滋賀プラスワン」をはじめ、県民の目に触れる広報紙に繰り返し人権啓発に関する記事を掲載して下さるよう希望します。キャンペーン期間中だけでなく、日常的に訴え続ける必要があると思います。自分自身では、人権を侵害している言動はとっていないと思っていながらも自己中心的になってしまい無意識の内に人権を大切にしていけないこともあるのではないのでしょうか。日常的な意識づけが大事だと思います。
- ・大人が人権に対する正しい知識・気持ちを持つことが、社会全体の人権啓発につながると思います。
- ・短いCM等でも、心に残ったりしますので、これからも続けていくべきだと思います。
- ・一般紙だけでなく、大手の検索サイトまたはスマートフォンでのバナー表示などもっと多くの人の目に触れる媒体の活用も同様に検討すべきではないか。内容も通り一遍のものではなく、現実には生じている問題とリンクさせる形で広報すれば、もう少し人々の関心も高まるかもしれない。
- ・会社に対しても研修など通して学びの機会を設けてもらえたらと思います。個人で悩んでいることが多くどうしていいかわからないこともあるため。
- ・facebook等のSNSで発信する事業をされてみてはいかがでしょうかと思います。発信自体には費用はかからないので財政難の滋賀県にはふさわしい発信方法かと思っています。
- ・駅に貼ってあるポスターは、通りすがりであっても印象に残りやすいように思います。また、「職場でのこのような扱いは不当です」と具体例が端的に示されたものを見かけ、具体例の表示が「人権」のキーワードに力を与えていると思いました。
- ・小学生や中学生などにポスターを作ってもらい、優秀なものを掲示する。
- ・私はNHKのある番組のように、実際その状況にある人の生の声を聴くことが一番考えさせられることが多いです。
- ・人権問題について色々な啓発活動が行われていることを全く知らなかった。そもそも関心のない者に関心を持たせるのは非常に難しいと思いました。
- ・ジンケンダーはかわいくて子どもにもわかりやすいので幼稚園や学校での授業参観で活動されると親子ともに理解を深められるのではないかと思います。
- ・啓発活動の結果を短期間で得ることは難しいと思います。予算制約はあると思いますが、可能な限りいろいろな媒体を利用し、地道にねばり強く継続していただくことを希望します。民間企業のように単年度で成果を要求している訳ではありませんので、長期的な視点で施策立案・実施いただければ結構です。
- ・面白いコント付のTV放映は効果があると思う。人目に付く、出来れば、合言葉になるような「キャッチフレーズ」を放映する。また、ジンケンダーも同じ「キャッチフレーズ」を使う。「キャッチフレーズ」は、公募することにより、より多くの人々が認識すると思います。